

2019年度 決算説明資料

2020年5月12日
関西電力株式会社



資料 目次

1

■ 2019年度決算の概要

・決算のポイント	----- 2
・決算概要（連結・個別）	----- 4

■ 2019年度決算の実績

・主要データ（個別）	----- 5
・連結経常利益の変動要因	----- 6
・経常収益・費用増減（個別）	----- 7
・経常収益・費用増減（連結）	----- 8
・セグメント別決算概要	----- 9
・貸借対照表の増減（連結）	----- 10

■ 2020年度 業績予想

・2020年度 業績予想	----- 11
--------------	----------

■ 参考資料

・業務改善計画の進捗状況	----- 13
・小売販売電力量の状況	----- 14
・キャッシュ・フローの増減（連結）	----- 15
・有利子負債の状況（連結・個別）	----- 16
・需給実績（送電端）	----- 17
・修繕費、減価償却費の前年度比較	----- 18
・燃料費調整制度のタイムラグ	----- 19
・再生可能エネルギー固定価格買取制度	----- 20
・関西エリアにおける電力・ガス販売の取組みについて	----- 21
・「なつくバック」をお選びいただく場合のメリット	----- 22
・当社グループの内訳	----- 23
・ガス事業の概要	----- 24
・情報通信事業の概要	----- 25
・生活・ビジネスソリューション事業の概要	----- 26
・国際事業の概要	----- 27
・当社グループの再生可能エネルギーの 導入状況および開発計画	----- 28
・当社の電源構成比(電源別需給実績)	----- 29
・地球温暖化問題、CO ₂ 削減への対応	----- 30
・当社主要発電所の燃料変更、廃止、休止	----- 31
・DX(デジタルトランスフォーメーション)の実現 に向けた取組み	----- 32
・中期経営計画～「将来を見据え、一歩先へ」 FORWARD!!!～ ※2019.3.26公表	----- 33
・財務目標設定単位の見直し概要	----- 35
・決算関係データ集	----- 36

決算のポイント①

2

< 2019年度決算 >

- | | | | | |
|---------|-----------------------------------|--|------|---------|
| ➤ 概要 | ・連結決算 | : 減収・増益 | 個別決算 | : 減収・減益 |
| ➤ 収入 | ・電気事業 | : 2018年7月電気料金値下げや総販売電力量の減少などにより減収 | | |
| | ・グループ事業 | : ガス・その他エネルギー事業の売上高増などにより増収 | | |
| ➤ 費用と利益 | ・電気事業 | : 総販売電力量減少や燃料価格の変動による火力燃料費の減少、減価償却方法変更による減価償却費の減などにより経常費用は減少したが、減益 | | |
| | ・グループ事業 | : ガス・その他エネルギー事業の売上増に伴い経常費用は増加したが、増益 | | |
| ➤ 受け止め | ・燃料価格変動による一過性影響やグループ事業の増益などにより増益 | | | |
| | ・総販売電力量が減少し、国際投資案件にかかる特別損失を計上するなど | 厳しい状況 | | |
| | ・新型コロナウイルス感染症の拡大により、不透明感が一層増している | | | |

○今回の決算のポイントについて、ご説明いたします。

○2019年度決算は、連結決算は減収・増益、個別決算は減収・減益となりました。

○収入・費用・利益については、記載のとおりでございますが、電気事業においては、総販売電力量の減少などにより収入が減少、燃料価格の変動による燃料費の減少や減価償却方法変更による減価償却費の減などにより、経常費用は減少したものの、収入の減少が支出の減少を上回ったため、減収・減益となりました。

○一方で、グループ事業においては、ガス・その他エネルギー事業の売上高が増加したことなどにより収入が増加、売上高の増加に伴い経常費用も増加したものの、収入の増加が支出の増加を上回ったため、増収・増益となりました。

○当期は、燃料価格の変動による一過性の増益影響やグループ事業の貢献などにより、連結決算は増益となったものの、総販売電力量の減少など、当社を取り巻く環境は、大変厳しいものと認識しています。

○さらに、先行きについては、新型コロナウイルス感染症の拡大により、電力需要をはじめ、事業全般への影響が見込まれることから、不透明感が一層増しており、予断を許さない状況が続くものと考えています。

決算のポイント②

3

< 2019年度期末配当 >

- 2019年度の期末配当は、配当予想のとおり、**1株あたり25円**とした
- これにより年間配当金は、中間配当金25円とあわせて、**1株あたり50円配当**となる

< 2020年度業績予想・配当予想 >

- 業績予想
 - ・新型コロナウイルス感染症の拡大が、電力需要に及ぼす影響をはじめとして、事業活動全般にわたる影響が見通せないことから、**売上高、利益ともに「未定」**
- 配当予想
 - ・業績を見通せない状況であるため、**配当予想についても「未定」**

- 2019年度の期末配当につきましては、配当予想のとおり、1株あたり25円としました。
- これにより年間配当金は、中間配当金25円とあわせて、1株あたり50円配当となりました。
- 2020年度の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大が、電力需要に及ぼす影響をはじめとして、事業活動全般にわたる影響が見通せないことから、売上高、利益ともに未定といたしました。
- 2020年度配当予想につきましても、2020年度の業績を見通せない状況であるため、あわせて未定としております。

決算概要（連結・個別）

4

(単位：億円)	連結				個別				連単倍率	
	2018	2019	増減	増減率	2018	2019	増減	増減率	2018	2019
売上高	33,076	31,842	△1,234	△3.7%	27,971	26,588	△1,383	△4.9%	1.18	1.20
営業利益	2,048	2,069	+21	+1.0%	1,339	1,256	△83	△6.2%	1.53	1.65
経常利益	2,036	2,115	+79	+3.9%	1,305	1,250	△55	△4.2%	1.56	1.69
当期純利益 [※]	1,150	1,300	+149	+13.0%	874	791	△83	△9.5%	1.32	1.64

※ 連結の当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益を指す。

(単位：億円)	連結			個別		
	2019/3末	2020/3末	増減	2019/3末	2020/3末	増減
有利子負債	38,534	40,966	+2,431	35,821	38,701	+2,880
自己資本比率	20.9%	21.0%	+0.1%	15.2%	14.8%	△0.4%

○今回の決算概要について、ご説明いたします。

○連結売上高につきましては、ガス・その他エネルギー事業の売上高が増加したものの、電気事業において、電灯電力料収入が減少したことに加え、地帯間・他社販売電力料収入が減少したことなどから、前年度に比べて1,234億円減少し、3兆1,842億円となりました。

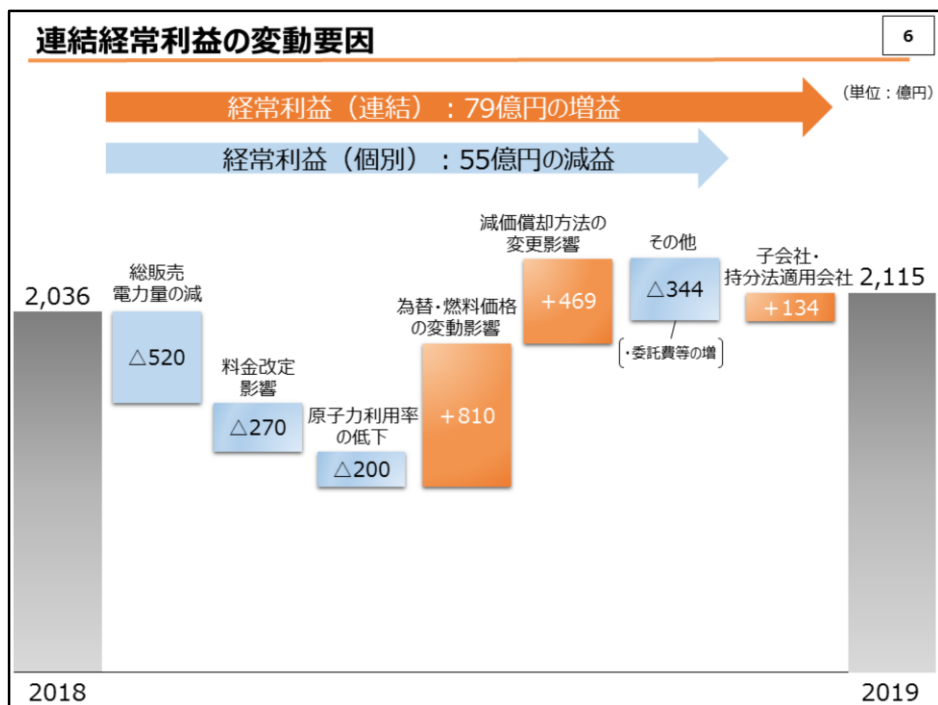
○一方、経常費用につきましては、ガス・その他エネルギー事業の売上高の増加に伴い費用が増加したものの、徹底した経営効率化に努めたことに加え、総販売電力量の減少や燃料価格の変動に伴う燃料費の減少、減価償却方法の変更などにより減価償却費が減少したことなどから、前年度に比べて減少しました。
また、国際投資案件にかかる「関係会社投資等損失」を特別損失に計上しました。

○この結果、連結経常利益は前年度に比べて79億円増加し、2,115億円となりました。
また、連結当期純利益は前年度に比べて149億円増加し、1,300億円となりました。

○連結ベースの有利子負債残高は、前年度末に比べて2,431億円増加し、4兆966億円、自己資本比率は0.1%上昇し、21.0%となりました。

主要データ（個別）				5
主要データ	2018	2019	増減	
総販売電力量（億kWh）※1 （小売、地帯間・他社 計）	1,327 (108.3)	1,225 (92.3)	△103	
小売販売電力量	1,178 (102.2)	1,130 (95.9)	△48	
電灯	377 (90.2)	348 (92.5)	△28	
電力	802 (109.1)	782 (97.5)	△20	
地帯間・他社販売電力量	149	※2 95	△54	
原子力利用率（％）	54.6	48.4	△6.2	
出水率（％）	103.1	98.6	△4.5	
全日本原油CIF価格（\$ /b）	72.2	67.8	△4.4	
為替レート（インターバンク）（円/\$）	111	109	△2	
金利（長期プライムレート）（％）	1.00	0.96	△0.04	
※1.（ ）内の数値は対前年度比の％ ※2.期末時点において未確定であるインバランス電力量は含めていない。				
影響額（単位：億円）	2018	2019		
原子力利用率：1％	41	37		・左記の「影響額」は、費用への影響額を示している。 ・左記の「影響額」については、一定の前提に基づき算定した理論値であり、前提諸元が急激かつ大幅に変動する場合等には、左記の影響額により算出される変動影響が実際の費用変動と乖離する場合がある。
出水率：1％	12	11		
全日本原油CIF価格：1 \$/b	49	43		
為替レート（インターバンク）：1 円/\$	50	43		
金利（長期プライムレート）：1％	93	87		

- 個別決算における主要データについて、ご説明いたします。
- 小売販売電力量につきましては、冬場の気温が前年度に比べて高く推移し、暖房需要が減少したことや、契約電力が減少したことなどから、前年度に比べて48億kWh減少し、1,130億kWhとなりました。
- 地帯間・他社販売電力量につきましては、前年度に比べて54億kWh減少し、95億kWhとなりました。
- その結果、総販売電力量は、前年度に比べて103億kWh減少し、1,225億kWhとなりました。
- 原子力利用率につきましては、前年度に比べて6.2％減少し、48.4％となりました。
- 出水率につきましては、前年度に比べて4.5％低い、98.6％となりました。
- 全日本通関原油CIF価格につきましては、前年度に比べて1バレル当たり4.4ドル低下し、67.8ドルとなりました。
- 為替レートにつきましては、前年度に比べて2円円高の1ドル109円となりました。
- 金利につきましては、前年度に比べて0.04％低下し、0.96％となりました。



- 連結経常利益の変動要因についてご説明いたします。
- 主な減益要因としては、総販売電力量の減少により約520億円、料金改定影響により約270億円、原子力利用率の低下により約200億円などがありました。
- 主な増益要因としては、為替・燃料価格の変動影響により約810億円、減価償却方法の変更影響により469億円、子会社・持分法適用会社の増益134億円などがありました。
- これらにより、前年度に比べて79億円の増益となり、連結経常利益は2,115億円となりました。

経常収益・費用増減（個別）				7
（単位：億円）	2018	2019	増減	
経常収益合計 （売上高再掲）	28,237 (27,971)	26,869 (26,588)	△1,367 (△1,383)	・小売販売電力量の減少による減 △790 ・料金改定による減 △270
電灯電力料収入	22,122	20,893	△1,228	
再エネ特措法交付金	1,625	1,779	+154	・地帯間・他社販売電力料 △750 ・託送収益 +225 ・附帯事業 +223
その他	4,490	4,196	△293	
経常費用合計	26,932	25,619	△1,312	
人件費	2,165	2,074	△90	・火力燃料費 △799 ・原子燃料費 △12
燃料費	5,382	4,569	△812	・総販売電力量の減 △870 ・小売販売電力量の減 △430 ・地帯間・他社販売電力量の減 △440 ・地帯間・他社購入電力量の減 +340 ・原子力利用率の低下 +280 ・為替・燃料価格の変動 △630
原子力バックエンド費用	898	835	△62	
修繕費	1,770	1,942	+171	
公租公課	1,444	1,392	△52	
減価償却費	2,444	1,876	△567	・減価償却方法の変更 △463
購入電力料	5,168	4,541	△626	
支払利息	265	228	△37	・地帯間 △13 ・他社 △613
再エネ特措法納付金	2,942	2,895	△46	
その他	4,449	5,263	+813	・委託費 +231 ・諸費 +210 ・附帯事業 +146
経常利益 （営業利益再掲）	1,305 (1,339)	1,250 (1,256)	△55 (△83)	
満水準備金引当又は取崩し	△5	△9	△3	
特別損失	102	148	+45	・台風21号による特別損失 △102 ・債務保証特別損失 +148
法人税等	333	319	△13	
当期純利益	874	791	△83	

○個別決算における経常収益・費用の増減について、ご説明いたします。

○経常収益につきましては、電気事業において、電灯電力料収入が減少したことに加え、地帯間・他社販売電力料が減少したことなどから、前年度に比べて1,367億円減少し、2兆6,869億円となりました。

○経常費用につきましては、総販売電力量の減少や為替・燃料価格の変動などにより燃料費が減少したことや減価償却方法の変更などにより減価償却費が減少したことなどから、前年度に比べて1,312億円減少し、2兆5,619億円となりました。

○以上により、経常利益は前年度に比べて55億円減少し、1,250億円となりました。

経常収益・費用増減（連結）				8
（単位：億円）	2018	2019	増減	
経常収益合計 （売上高再掲）	33,601 (33,076)	32,359 (31,842)	△1,241 (△1,234)	
電気事業営業収益	26,683	25,054	△1,628	・連結子会社における外販売上高 +184 ・附帯事業における外販売上高 +210
その他事業営業収益	6,393	6,788	+394	
営業外収益	524	517	△7	
経常費用合計	31,565	30,244	△1,320	
電気事業営業費用	25,362	23,845	△1,517	・連結子会社における費用 +131 ・附帯事業における費用 +130
その他事業営業費用	5,665	5,927	+262	
営業外費用	537	471	△65	
経常利益	2,036	2,115	+79	・台風21号による特別損失 △128 ・関係会社投資損失 △180 ・関係会社投資等損失 +241
繰水準備金引当又は取崩し	△5	△9	△3	
特別損失	309	241	△67	
法人税等	575	571	△3	
当期純利益 [※]	1,150	1,300	+149	
包括利益	1,009	1,360	+350	

※ 連結の当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益を指す。

- 連結決算における経常収益・費用について、ご説明いたします。
- 経常収益につきましては、ガス・その他エネルギー事業の売上高が増加したものの、電灯電力料収入が減少したことに加え、地帯間・他社販売電力料収入が減少したことなどから、前年度に比べて1,241億円減少し、3兆2,359億円となりました。
- 経常費用につきましては、ガス・その他エネルギー事業の売上高の増加に伴い費用が増加したものの、総販売電力量の減少や為替・燃料価格の変動などにより燃料費が減少したことや減価償却方法の変更などにより減価償却費が減少したことなどから、前年度に比べて1,320億円減少し、3兆244億円となりました。
- 以上により、経常利益は前年度に比べて79億円増加し、2,115億円となりました。

セグメント別決算概要

9

(単位：億円)	2018			2019			増減		
	売上高	外販売上高	経常利益	売上高	外販売上高	経常利益	売上高	外販売上高	経常利益
総合エネルギー・送配電事業	32,441	29,685	1,671	31,428	28,392	1,688	△1,012	△1,293	+16
電気事業	26,888	26,683	1,371	25,281	25,054	1,238	△1,607	△1,628	△132
ガス・その他エネルギー事業	5,552	3,002	300	6,147	3,337	450	+594	+334	+149
情報通信事業	2,658	2,175	320	2,906	2,203	341	+248	+28	+21
生活・ビジネスソリューション事業	1,693	1,215	220	1,733	1,247	205	+40	+31	△14
合計	36,793	33,076	2,212	36,069	31,842	2,235	△724	△1,234	+23
調整額	△3,716	－	△176	△4,226	－	△120	△509	－	+55
連結ベース	33,076	33,076	2,036	31,842	31,842	2,115	△1,234	△1,234	+79

※2019.3.26に公表した中期経営計画に基づきセグメントを見直している。

ガス・その他エネルギー事業の増減理由（外販売上高・経常利益）：ガス事業売上の増
情報通信事業の増減理由（外販売上高・経常利益）：コンシューマサービス顧客の増
生活・ビジネスソリューション事業の増減理由（外販売上高）：住宅事業売上増（経常利益）：住宅事業における販売・開発コスト増

<参考>

(単位：億円)	2018	2019	増減
国際（部門収支）	△267	△252	+15

国際（部門収支）の増減理由：2018年度の投資損失額と2019年度の投資損失額の差等によるもの

- セグメント別の決算概要について、ご説明いたします。
- 電気事業につきましては、電灯電力料収入が減少したことに加え、地帯間・他社販売電力料が減少したことなどから外販売売上高は減少、総販売電力量の減少や為替・燃料価格の変動に伴う燃料費の減少や減価償却方法の変更などにより減価償却費が減少したことなどから費用も減少し、売上の減少が費用の減少を上回ったことから、経常利益は前年度に比べて132億円減少し、1,238億円となりました。
- ガス・その他エネルギー事業につきましては、ガス販売量が増加したことや新電力事業において販売電力量が増加したことなどから、外販売売上高が増加、経常利益は前年度に比べて149億円増加し、450億円となりました。
- 情報通信事業につきましては、コンシューマサービスの加入者が増加したことなどから外販売売上高が増加、経常利益は前年度に比べて21億円増加し、341億円となりました。
- 生活・ビジネスソリューション事業につきましては、住宅事業の売上高が増加したことなどから、外販売売上高が増加したものの、住宅事業における販売コストや開発コストが増加したことなどから、経常利益は前年度に比べて14億円減少し、205億円となりました。

貸借対照表の増減（連結）				10
（単位：億円）	2019/3末	2020/3末	増減	
資産	72,573	76,127	+3,553	設備投資による増 +5,619 減価償却による減 △2,719 現金・預金の増 +989
負債	57,244	59,709	+2,465	有利子負債の増 +2,431
純資産	15,329	16,417	+1,088	当期純利益※ +1,300 配当金 △446 （2018年度末：25円/株） （2019年度中間：25円/株）
※ 連結の当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益を指す。				

○連結決算における貸借対照表の増減について、ご説明いたします。

○資産につきましては、設備投資額が減価償却費を上回ったことなどから、前年度末に比べて3,553億円増加し、7兆6,127億円となりました。

○負債につきましては、有利子負債が増加したことなどから、前年度末に比べて2,465億円増加し、5兆9,709億円となりました。

○純資産は、配当金の支払いなどによる減少があったものの、親会社株主に帰属する当期純利益を1,300億円計上したことなどから、前年度末に比べて1,088億円増加し、1兆6,417億円となりました。

2020年度 業績予想

11

<業績予想>

2020年度の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大が、電力需要に及ぼす影響をはじめとして、事業活動全般にわたる影響が見通せないことから、売上高、利益ともに未定としております。

今後、業績予想の算定が可能となった時点において、速やかに開示いたします。

<配当予想>

2020年度の配当予想につきましては、業績を見通せない状況であるため、未定としております。

- 2020年度の業績予想について、ご説明いたします。
- 2020年度の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大が、電力需要に及ぼす影響をはじめとして、事業活動全般にわたる影響が見通せないことから、売上高・利益ともに未定としております。
- また、2020年度の配当予想につきましては、2020年度の業績を見通せない状況であるため、未定としております。

参考資料

業務改善計画の進捗状況

13

	内容	実施時期
	健全かつ適切な業務運営に取り組むための法令等遵守体制の抜本的な強化ならびに法令等遵守を重視する健全な組織風土の醸成	
1	(1) 外部の客観的な視点を重視したコンプライアンス体制の再構築 ①「コンプライアンス委員会」の新設 「コンプライアンス推進室」の新設 ②問題事象発生時の報告体制の整備 (2) コンプライアンス意識の醸成・徹底 ①役員の率先実行、役員および従業員の行動規範の確立 ②コンプライアンス推進に係る基本方針等の網羅的な見直し ③コンプライアンス等に係るトレーニング、研修の強化	①コンプライアンス委員会：4/28設置済 コンプライアンス推進室：4/10に設置済 ②6月末までに速やかに ①3/30に実施済 ②6月末目途 ③6月末目途（一部実施）
	工事の発注・契約に係る業務の適切性および透明性を確保するための業務運営体制の確立	
2	(1) 工事の発注・契約手続き等に係る仕組みの見直し ①実施権限と契約権限の分離 ②「調達等審査委員会」の新設 (2) 工事の発注・契約手続き等に係る不適切な運用の禁止 ①特定の個人や企業のみを対象とした工事の発注・契約等に係る事前情報提供の禁止 ②事前発注約束につながる個別の工事の発注・契約等に係る金額の開示の禁止 ③元請会社の工事の発注・契約等に対する不適切な関与の禁止 ④特定の個人や企業に対する合理性のない特命発注の禁止 ⑤寄付金・協力金の不透明な拠出の禁止 (3) 子会社からの発注の透明性確保 (4) 不適切な事象が判明した取引先への厳正な対処	①6月末までに速やかに ②4/28設置済み (2) 4/28実施済 (3) 6月末までに速やかに（一部実施） (4) 6月末までに速やかに（一部実施）
	新たな経営管理体制の構築	
3	(1) 外部の客観的な視点を重視した実効的なガバナンス体制の構築 ①企業統治形態の見直し ②外部の客観的な視点を重視した監督機能の強化 ③監査機能の強化 (2) 原子力事業本部に対する実効的なガバナンス体制の構築 ①原子力事業本部に対する牽制と支援の強化 ②風通しの良い組織の創生に向けた取組み	(1) 6月末目途 ※株主総会での承認を経て、指名委員会等設置会社に移行 ①6月末目途 ②6月末までに速やかに

小売販売電力量の状況

14

【2019年度小売販売電力量】

(単位:百万kWh)	4~6月	7~9月	10月~12月	1月~3月	年度累計
電 灯	7,872 (98.2)	8,627 (86.2)	7,692 (96.1)	10,641 (91.5)	34,832 (92.5)
電 力	19,322 (104.5)	21,748 (97.6)	18,749 (96.7)	18,341 (91.8)	78,159 (97.5)
小売販売電力量	27,194 (102.6)	30,375 (94.0)	26,440 (96.5)	28,982 (91.7)	112,992 (95.9)

※ () 内の数値は対前年同期比の%

【月間平均気温】

(単位:℃)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実 績	14.6	21.0	23.7	26.5	29.1	26.6	20.7	14.2	9.5	8.6	8.0	11.4
前年差	△2.3	+0.9	+0.3	△3.0	△0.6	+2.5	+1.0	△0.4	+0.1	+2.0	+0.9	+0.8
平年差	△0.5	+1.3	+0.2	△0.9	+0.3	+1.6	+1.7	+0.6	+0.9	+2.6	+1.7	+2.0

キャッシュ・フローの増減（連結）

15

（単位：億円）	2018	2019	増減	
営業活動 C F	4,497	4,634	+ 136	税金等調整前当期純利益の増 +150
投資活動 C F	△5,378	△ 5,773	△395	固定資産の取得による支出増 △624 事業譲受による支出の減 +194
（ F C F ）	（△881）	（△ 1,139 ）	（△258）	
財務活動 C F	1,030	2,112	+ 1,081	有利子負債の増加 +916 (2018 : +1,515 → 2019 : +2,431)

※ 連結の当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益を指す。

有利子負債の状況（連結・個別）

16

(単位：億円)	連結			個別		
	2019/3末	2020/3末	増減	2019/3末	2020/3末	増減
社 債	12,597	13,140	+542	12,600	13,138	+538 (+2,538、△2,000)
借 入 金	23,236	24,866	+1,629	20,521	22,603	+2,082 (+7,203、△5,120)
長期借入金	21,775	23,420	+1,644	19,221	21,303	+2,082 (+4,603、△2,520)
短期借入金	1,460	1,445	△15	1,300	1,300	- (+2,600、△2,600)
C P	2,700	2,960	+260	2,700	2,960	+260 (+5,220、△4,960)
有利子負債	38,534	40,966	+2,431	35,821	38,701	+2,880
期末利率（％）	0.67	0.57	△0.10	0.65	0.55	△0.10

※（ ）内の、+は新規調達、△は償還、返済

需給実績（送電端）

17

(単位：百万kWh)	2018	構成比	2019	構成比	増減
水力	13,496	13%	13,523	14%	+27
火力	61,207	58%	57,916	59%	△3,291
原子力	30,092	29%	26,717	27%	△3,375
新エネルギー	19	0%	13	0%	△6
自社 計	104,815	100%	98,169	100%	△6,646
他社送受電計	21,353		22,622		+1,269
揚水発電所の揚水電力量	△2,284		△2,570		△286
合計	123,884		118,221		△5,662

* 四捨五入の関係で、合計が合わない場合がある。

* 当期の他社送受電計については、期末時点において未確定であるインバランス電力量は含めていない。

修繕費、減価償却費の前年度比較

18

【修繕費】

(単位：億円)	2018	2019	増減	増減説明
電源関係	738	854	+116	原子力 +84 火力 +31
流通関係	1,007	1,068	+61	配電 +110 変電 △37
その他	24	18	△5	
計	1,770	1,942	+171	

【減価償却費】

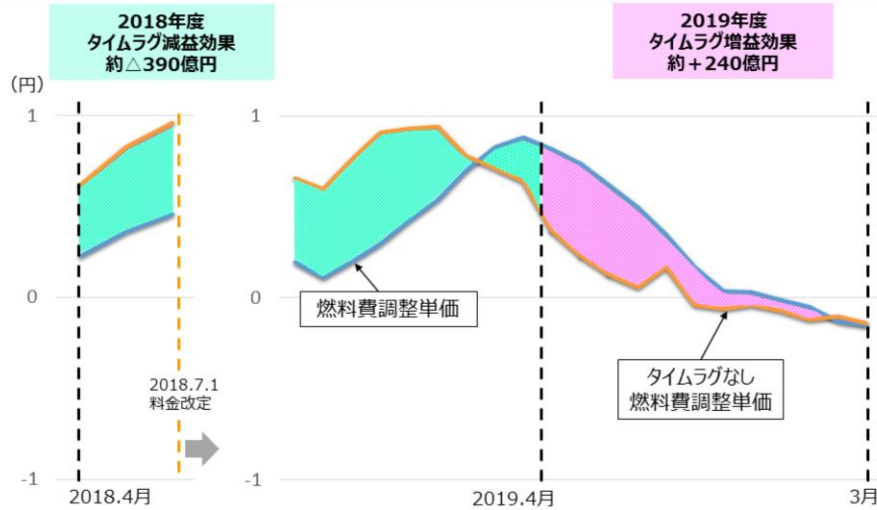
(単位：億円)	2018	2019	増減	増減説明
電源関係	1,055	798	△256	火力 △112 原子力 △93
流通関係	1,259	982	△276	送電 △101 変電 △91
その他	129	95	△34	業務 △32
計	2,444	1,876	△567	

* 四捨五入の関係で、合計が合わない場合がある。

燃料費調整制度のタイムラグ

19

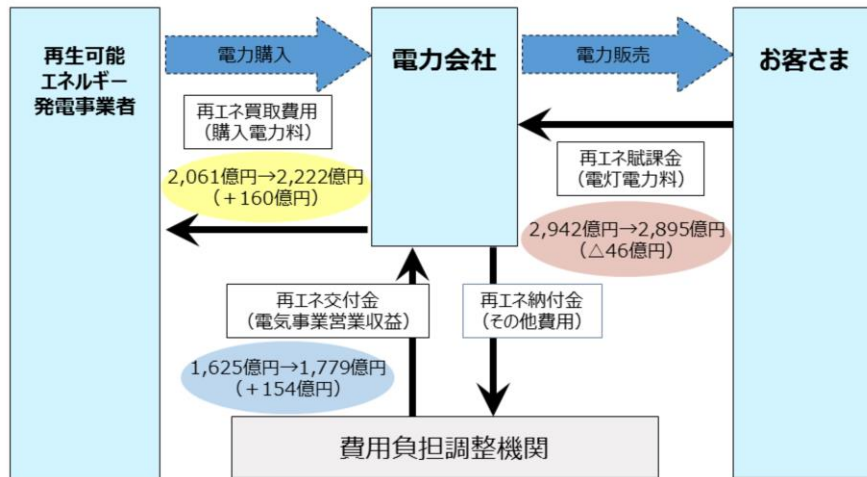
- ・燃料費調整制度とは、為替レートや燃料の市況価格の変動による火力燃料費への影響を電気料金に反映させる制度です。
- ・各月の燃料価格の変動は3～5ヶ月遅れて燃料費調整単価に反映されます。そのため、燃料価格の変動と燃料費調整単価の反映のタイミングにずれ（タイムラグ）が生じます。



※当該タイムラグはあくまで各決算期における収入面の時期のずれを示したものであり、実際の火力燃料費等に基づき算定される収支影響とは異なる。
 ※燃料費調整の前提諸元は、発電構成や燃料価格の変更に伴い、2018年7月1日実施の料金改定により見直しを実施。

再生可能エネルギー固定価格買取制度

20



※金額は2018年度 → 2019年度 (対前年度比増減額)

※再生エネルギー買取費用と再生エネルギー交付金との差額は回避可能費用

※『電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法 (FIT法) 等の一部を改正する法律』(2017.4.1施行)により、2017年4月1日以降の買取契約分については、買取義務者が一般送配電事業者等へ変更となっている。

関西エリアにおける電力・ガス販売の取組みについて

21

- 当社はこれまで、オール電化や関電ガス、自由料金メニューのご提案など、価格とサービスの両面で当社をお選びいただけるよう取り組みとともに、2018年2月に当社の「電気」と「ガス」をセットでお使いいただくお客さま向けの「**なっトクパック**」を公表し、ご提案させていただいております。
- さらに2018年7月には、「**なっトクパック**」の対象として、ご家庭のお客さま等にご加入いただける電気料金メニュー「**なっトクでんき**」に加え、新たに、商店・事務所・飲食店等のお客さまにご加入いただける電気料金メニュー「**なっトクでんきBiz**」を設定し、「**なっトクパック**」を拡充するとともに、「**eおとくプラン**」をより幅広いお客さまがお得になるよう見直しを行いました。
- また、2019年4月1日より、「**はぴeタイム**」をリニューアルして「**はぴeタイムR**」を設定いたしました。「**はぴeタイムR**」は、エコキュート等を設置いただいたお客さまにご加入いただけるメニューです。ご使用になる季節や時間帯によって電力量料金単価が異なり、割安な時間帯に電気のご使用をシフトしていただくことで、電気料金がよりおトクになります。加えて、IHクッキングヒーターを設置いただくと、「**電化割引**」※1が適用され、電気料金がさらに5%お得になります。



※1 エコキュート等の設置後価格を提示した上で、「はぴeタイムR」にご加入いただいたお客さまが、IHクッキングヒーターを併用されている場合は、電化割引が適用され、電気料金や季節別電灯（基本料金と電力量料金（燃料費調整額は含まれません）の合計額）の5%が割引されます。

※2 なっトクプラン（eおとく）、なっトクプランM/Lは、電力量が10kWhを超えると、電力量料金単価が引き上げられます。

※3 2019年4月1日より、季節別電灯PSは、電力量が10kWhを超えると、電力量料金単価が引き上げられます。電力量が10kWhを超えない場合は、電力量料金単価が引き上げられません。ただし、電力量が10kWhを超えない場合は、電力量料金単価が引き上げられません。2019年4月1日より、季節別電灯PSは、電力量が10kWhを超えると、電力量料金単価が引き上げられます。

「なっとくパック」をお選びいただく場合のメリット

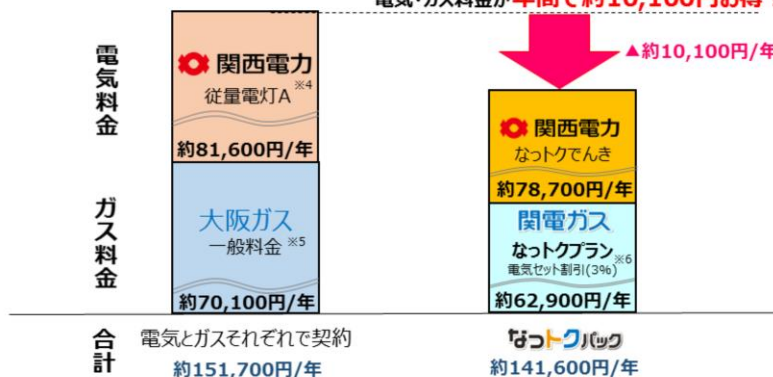
22

- 「なっとくパック」は、「従量電灯A」と大阪ガスの「一般料金」にご加入のお客さまにお選びいただくと、電気料金とガス料金の両方が、ご使用量に関わらずお得になるという観点から、ご使用量が少ないお客さまにも、多いお客さまにもメリットがある組合せとなっております。^{※1}

電気・ガスの使用量が平均的なお客さまの例

(月間使用量：電気260kWh,ガス31m³)^{※2}

電気・ガス料金が年間で約10,100円お得！^{※3}



※1：使用量が0の場合は除きます。

※2：(ご留意条件) 電気のりと月あたりの使用量260kWhは、当社の従量電灯Aの平均的なモデルに据える月間のご使用量です。ガスのりと月あたりの使用量31m³は、大阪ガスの標準1軒あたりの平均的な月間使用量(2011年4月～2016年3月)の平均的な月間使用量を参照しました。

※3：電気料金には、消費税等増徴額および再生可能エネルギー発電促進賦課金(2019年5月分～2020年4月分適用分)を含み、燃料費調整額は含みません。ガス料金には、消費税等増徴額を含み、燃料費調整額は含みません。実際のメリットは電気・ガスのご使用状況や契約の時期、燃料費調整額・原料費調整額等により変動いたします。

※4：「従量電灯A」には、口価調整割引を適用しています。

※5：「一般料金」は、大阪ガスの一般ガス供給料(2019年10月1日実施)に基づいた料金です。

※6：電気セット割引は、ガス料金からの割引であり、電気料金からの割引ではありません。また、割引対象は基本料金および従量料金(燃料費調整額を除く)の合計(消費税等増徴額を含む)です。

当社グループの内訳（連結子会社および持分法適用会社）

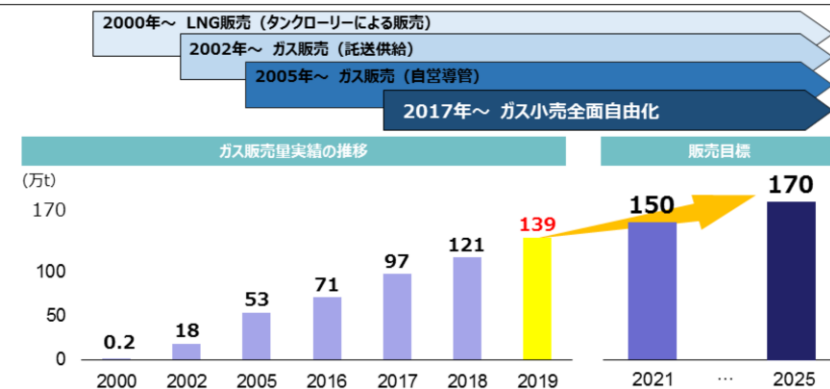
23

総合エネルギー・送配電事業			情報通信事業	生活・ビジネス ソリューション事業
電気事業	ガス・その他エネルギー事業			
(連結子会社) ・関西電力送配電(株) 計 1 社	(連結子会社) ・(株)開電エネルギーソリューション ・堺 L N G (株) ・(株)かんでんエンジニアリング ・越前エネライン(株) ・(株)日本ネットワークサポート ・開電プラント(株) ・かんでん E ハウス(株) ・黒部峡谷鉄道(株) ・相生バイオエナジー(株) ・(株)原子力安全システム研究所 ・(株)ニューシェック ・Next Power(株) ・(株)開電パワーテック ・(株)原子力エンジニアリング ・(株)環境総合テクノス ・開電サービス(株) ・大阪バイオエナジー(株) ・開電ガスサポート(株) ・福井都市ガス(株) ・ケイイーフェーエルインターナショナル(株) ・バイオパワー 苅田(同) ・LNG EBISU Shipping Corporation ・LNG FUKUROKUJU Shipping Corporation	・LNG JUROJIN Shipping Corporation ・LNG SAKURA Shipping Corporation ・Kansai Electric Power Holdings Australia Pty Ltd ・Kansai Electric Power Australia Pty Ltd ・Kansai Sojitz Enrichment Investing S.A.S. ・KE Fuel Trading Singapore Pte Ltd. ・Kansai Energy Solutions (Thailand) Co., Ltd. ・KPIC Netherlands B.V. ・KPIC USA, LLC 他 計 4 1 社 (持分法適用会社) ・日本原燃(株) ・(株)きんでん ・(株)エネゲート ・San Roque Power Corporation 計 4 社	(連結子会社) ・(株)オペラージュ ・(株)開電システムズ ・K4 Digital(株) 他 計 7 社	(連結子会社) ・(株)かんでんジョイライフ ・開電不動産開発(株) ・(株)クリアパス ・(株)開電セキュリティ・オブ・ソサイエティ ・(株)関西メディカルネット ・(株)かんでんエルハート ・開電ファンリテイズ(株) ・関西電子ビーム(株) ・ゲキダンイノ(同) ・(株)かんでんCSフォーラム ・(株)開電オフィスワーク ・(株)開電L&A ・(株)開電アメニックス ・(同)K4 Ventures 他 計 3 1 社
※2020年3月31日時点			計 8 4 社	

ガス事業の概要

24

○当社はお客さまに電気とガスを組み合わせたエネルギーの総合提案をすることを目的にガス事業を開始し、着実に事業規模を拡大させてきました。今後も積極的な事業展開により、中期経営計画の最終年度である2021年度に150万トン、そして2025年度に170万トンまで販売量を拡大するという目標の達成に向け、全力で取り組んでまいります。



2019年度におけるガス事業収支・ガス販売量等							
(億円)	2018	2019	増減	(万t)	2018	2019	増減
営業収益	1,013	1,222	+208	ガス販売量	121	139	+18
営業費用	1,108	1,254	+145				
営業損益	△94	△31	+62				

※2020.3月末時点の関電ガス契約件数：約122万件

※2020.3月末時点の関電ガス契約件数：約122万件

情報通信事業の概要

25

中核会社であるオプテージを中心に、関西地域を主としたコンシューマ事業（FTTH、エネルギー）に加え、全国ターゲットのモバイル事業、さらにソリューション事業を展開し、2028年度の経常利益350億円以上の達成を目指しております。

情報通信事業の主な事業と業績



【業績と中期経営計画目標】

(億円)	2018 (実績)	2019 (実績)	2019～2021 平均 (目標)	2028 (目指す水準)
経常利益	320	341	300以上	350以上

FTTH事業

- ・ブロードバンド普及期から光ファイバによるネット＋電話＋TVをセットで提供。**165万を超える契約を獲得**し、安定収益を確保。
- ・高いサポート品質に加え、長期ご利用者への特典や電気、ガスとのセット販売を開始し、**お客さまからの高い評価を頂いている**。

【長期利用者特典】



【顧客満足度 外部評価】



MVNO事業 (mineo)

- ・auとドコモ回線に加え、**ソフトバンクに対応した回線サービスを2018年9月から提供開始し、約120万を超える契約を獲得**。
- ・コミュニティサイト「マイネ王」を中心に、**お客さまとのサービス共創等の取組みを実施し高いお客さま満足度を得ている**。

【コミュニティ】



「オンライン」で「ファン」とサービスを「共創」するコミュニティ

【顧客満足度 外部評価】



出典元：MMD研究所
「2019年9月格安SIMサービスの満足度調査」

生活・ビジネスソリューション事業の概要

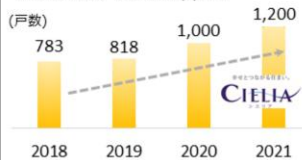
26

中核会社である関電不動産開発を中心に、賃貸、分譲、管理、レジャーなどの総合不動産事業に加え、ホームセキュリティやヘルスケア、人材派遣など、生活とビジネスのお役立ちサービスを展開。積極的な事業エリアの拡大、事業領域の拡大（収益源の多様化）により、2028年度における経常利益350億円以上の達成を目指しております。

不動産事業

- 住宅分譲、賃貸の二本柱に加え、第三の柱として機関投資家向けアセットマネジメント事業に注力し、大きな市況変動に耐えるバランスの良いポートフォリオを目指す。

〔住宅分譲戸数実績・計画〕



〔海外事業〕



泉州ビルファンドへの出資

関西圏を中心に住宅分譲・賃貸事業を展開

エリア：首都圏、全国の中核都市、海外へ

領域：機関投資家向けアセットマネジメント事業の強化

【業績と中期経営計画目標】

(億円)	2018 (実績)	2019 (実績)	2019~2021 平均 (目標)	2028 (目指す水準)
経常利益※	220	237	200以上	350以上

※不動産事業に係る特別損益を含む

不動産以外の事業

- お客さまに選ばれる高品質なサービスの提供により、着実に顧客数の拡大と満足度の向上を図るとともに、デジタル技術を活用した新サービスや新事業の開発にも積極的に取り組んでいく。



【主要なサービス】

- 生活サポート** ご家庭・事業所向けのセキュリティサービスにより、安心・安全をお届け（2019年度未契約数：約5.4万件）
- 金融** ローン・リースや決済代行サービスにより、生活とビジネスを金融面からサポート
- ヘルスケア** 高度健診やきめ細やかな介護サービスに加え、今後は健康寿命の延伸に資するサービスにも取り組んでいく。



【関西セキュリティ・サポート・ソリューションズ】



【クリアバス】



【関西メディカルネット】

国際事業の概要

27

世界のエネルギービジネスの変化を迅速かつ的確に捉え、事業参画地域に根を張りながら、高い付加価値を創出し、グローバルに事業展開します。2028年度における国際部門収支300億円以上の達成を目指しております。
出資割合分合計：約260.6万kW そのうち、運転中12件の投資総額は約1,300億円（配当金等により約4割回収）

	プロジェクト名	運転開始他(予定)	総出力(万kW)	当社出資割合(%)	出資割合分(万kW相当)	
運転中	フィリピン	サンロケ水力発電事業	2003/05	43.6	50	21.8
	タイ	ロジャナ熱電供給事業	1999/05	50.5	39	19.7
	台湾	名間 (Ming Jian) 水力発電事業	2007/09	1.7	24	0.4
		国光 (Kuo Kuang) 火力発電事業	2003/11	48.0	20	9.6
	シンガポール	セノ火力発電事業	1995/10設立	280.7	15	42.1
	オーストラリア	ブルーウォーターズ 火力発電事業	2009/12	45.9	50	22.9
	米国	ウェストデプトフォード 火力発電事業	2014/11	76.8	17.5	13.4
	アイルランド	エヴァレイアー風力発電事業	2013/12他	22.3	24	5.4
	インドネシア	ラジャマンガラ水力発電事業	2019/5	4.7	49	2.3
	ラオス	ナムニアップ水力発電事業	2019/9	29.0	45	13.1
	英国	英国配電事業会社 エレクトリシティ・ノース・ウエスト社 (E N W社)	2019/7参画	—	22.04	—
	フィリピン	ニュークラークシティ配電事業	2019/11	—	9	—
建設中	インドネシア	タンジュン・ジャティB火力発電事業	2021予定	214.0	25	53.5
	米国	ヒッコリーラン火力発電事業	2020/5予定	100.0	30	30.0
	英国	トライトンノール洋上風力	2022予定	85.7	16	13.7
		モーレイイースト洋上風力	2022予定	95.2	10.02	9.5
	フィンランド	ビーバリンマキ陸上風力	2021予定	21.1	15	3.2
開発中	英国・独国	ノイコネクト英独連系線事業	2022予定	—	18.3	—
	米国	セントジョセフ2号火力発電事業	2023予定	約71	20	—

※ 四捨五入の関係で、合計が合わない場合があります。

当社グループの再生可能エネルギーの導入状況および開発計画

28

- ・当社グループは、「低炭素」のリーディングカンパニーとして、2030年代に国内外で再生可能エネルギー電源の設備容量600万kWを目標に、200万kW以上の新規開発に向けて取り組んでおり、今後も引き続き地域の皆様方のご理解を賜りながら再生可能エネルギーの普及・拡大に貢献して参ります。
- ・国内外における再生可能エネルギー電源の設備容量：取組中案件を含め約443万kW（2020年4月30日時点）

○国内案件・運転開始（竣工済）案件：約345.6万kW、取組中案件：約30.8万kW、合計：約376.3万kW（2020年4月30日時点）

	太陽光	風力	バイオマス	水力
運転済電源規模	約8.17万kW	約1.80万kW	約0.6万kW	約335万kW
CO ₂ 排出削減量※	約2.7万t/年	約1.7万t/年	約1.8万t/年	約600万t/年
主な運転済み案件	・堺太陽光発電所（関西電力） ・有田太陽光発電所（Kenes）等	・淡路風力発電所（Kenes） ・田原4区風力発電所（Kenes）	・朝来バ「イリス」発電所（Kenes）等	・長殿発電所（設備改良）（関西電力）等
取組中案件	—	・秋田県秋田港能代港洋上風力（秋田洋上風力発電） ・秋田県北部洋上風力（秋田県北部洋上風力）等	・福岡県苅田町バ「イリス」バイオ（苅田） ・福島県いわき市バ「イリス」エブルエナジー等	・山口維持流量発電所（盛博）（関西電力） ・弥太盛谷発電所（盛博）（関西電力）等
				

※ CO₂削減量は2018年度末時点での運転済電源規模をベースに、2017年度の全国平均発電CO₂排出係数499kg-CO₂/kWhより算定。

○海外案件・黒部川第四発電所開発等の経験を活かして、東南アジアでの水力発電開発に着手しております。また、当社で初となる風力発電事業に参画する等、再生可能エネルギー案件への出資についても取り組んでまいります。

・運転開始（竣工済）案件：約43万kW、取組中案件：約26.4万kW、合計：約69.4万kW（2020年4月30日時点）

	水力	風力
運転済持分電源規模	約37.6万kW	約5.4万kW
CO ₂ 排出削減量	約32万t/年	約5.9万t/年
主な運転済み案件	・サンロケ事業（フィリピン） ・名間事業（台湾） ・ラジャマングラ事業（インドネシア） ・ナムニアップ事業（ラオス）	・エヴァレイヤー事業（アイルランド）
取組中案件	—	・トライトンノール事業（イギリス） ・モーレイノール事業（イギリス） ・ビーバノール事業（アイルランド）



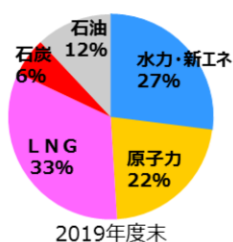
当社の電源構成（電源別需給実績）

29

- 当社は、「低炭素」のリーディングカンパニーとして、原子力発電の安全・安定運転や再生可能エネルギーの開発・活用を両輪に、火力発電等を組み合わせながら、「S+3E」を踏まえた最適な電源構成を目指してまいります

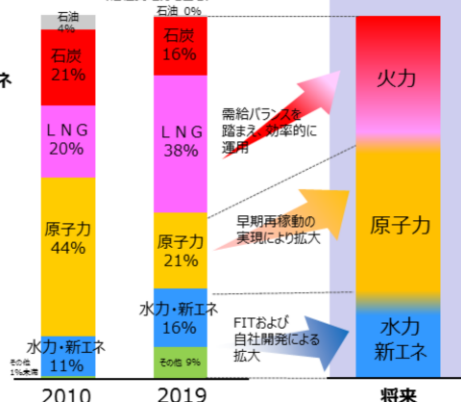
【発電設備容量比】

（自社発電設備のみ）



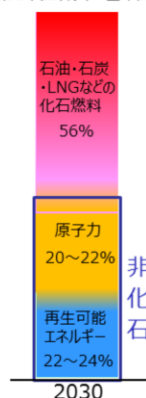
【電源別需給実績】

（他社受電分を含む）



※その他には卸電力取引所、他社から調達している電気等
発電所が特定できないものを含む。
※一部確定していない実績を含む。
※四捨五入の関係で、合計が含まない場合がある。

【第5次エネルギー基本計画】



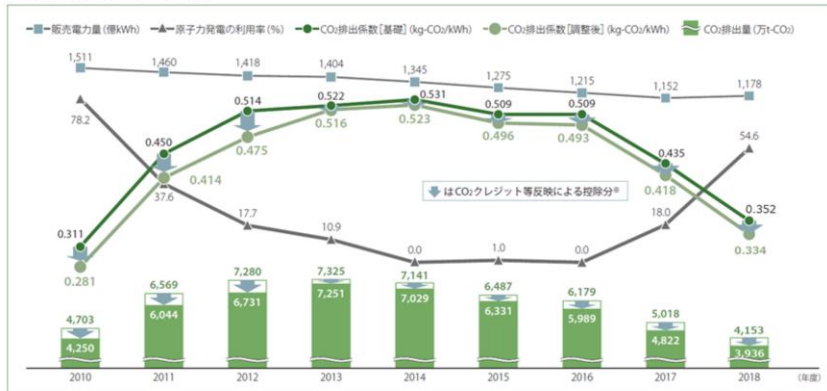
国が定めた「第5次エネルギー基本計画」→安全性を前提とした上で、安定供給、経済効率性、環境適合を踏まえたバランスの取れた需給構造を目指す。

地球温暖化問題、CO₂削減への対応

30

- 当社の2018年度のCO₂排出係数実績については、前年度から大幅に改善しております。これは高浜3、4号機および大飯3、4号機の再稼働が大きく寄与しております。
- 当社グループは、中期経営計画(2019-2021)において、「低炭素」のリーディングカンパニーとして、CO₂フリー発電量国内No.1であり続け、2030年度に国内発電事業に伴うCO₂排出量を半減（2013年度比）するという具体的な目標を定め、温暖化対策に取り組んでおります。

【CO₂排出係数などの推移】



当社主要発電所の燃料変更、廃止、休止

31

＜燃料変更＞【2018年10月30日公表済】

相生発電所（火力）	
2号機	
発電所出力	37.5万kW ⇒ 約20万kW
使用燃料	重油、原油 ⇒ 木質バイオマス
運転開始	1982/11 ⇒ 2023年予定
休止時期	2018/4/1

【燃料変更理由】S + 3 Eの観点で、再生可能エネルギー電源の開発を積極的に推進しており、その普及・拡大に貢献すべく、再生可能エネルギー比率を向上させる観点から、三菱商事パワー株式会社と共同で「相生バイオエナジー株式会社」を設立し、燃料変更を進めていくこととしました。

【休止理由】木質バイオマスへの燃料変更に向けた準備として、2号機を休止することとしました。

＜発電所の廃止、休止＞

【2019年3月1日公表済】

海南発電所（火力）				
1号機	2号機	3号機	4号機	
発電所出力	各45万kW	各60万kW		
使用燃料	重油、原油			
運転開始	1970/5	1970/9	1974/4	1973/6
休廃止時期	2019/4/1（廃止）			

御坊発電所（火力）

2号機
発電所出力
60万kW
使用燃料
重油、原油
運転開始
1984/11
休廃止時期
2019/4/1（休止）

奥多々良木発電所（水力）

3号機
発電所出力
30.3万kW
使用燃料
—
運転開始
1975/6
休廃止時期
2019/4/1（休止）

【2019年12月13日公表済】

多奈川第二発電所（火力）

1号機	2号機
発電所出力	各60万kW
使用燃料	重油、原油
運転開始	1977/7
1977/8	
休廃止時期	2020/3/31（廃止）

【廃止・休止理由】節電の定着、省エネの進展など、関西の電力需要が減少傾向にあることに加え、今後の需給見通しが安定していることや、設備の経年化や劣化状況を踏まえ、海南発電所、多奈川第二発電所を廃止することとしました。
また、御坊発電所2号機、奥多々良木発電所3号機についても休止することとしました。

D X（デジタルトランスフォーメーション）の実現に向けた取組み

32

- 2019年3月に公表した中期経営計画において、D Xを新たな「中期経営計画」の取組みを推進する「原動力」として位置づけており、D Xの実現に向けて2019～21年の3ヵ年で、700億円程度を投じることをしています。
- その実現に向け、「生産性の飛躍的向上」「新たな価値の創出」の両面から、発電や送配電、営業などの事業部門だけでなく、管理間接部門も含めた全ての部門で、約450件のプロジェクトを進めているところです。

カテゴリ		具体的な案件	
生産性の飛躍的向上 (約410件)	ビッグデータ・AI等 (約160件)	- 水力発電所におけるA Iを活用した流水雷自動検知プログラムの開発 - A Iを活用した火力発電所における設備の異常早期検知に関する取組み - I o Tを活用した火力発電所向き遠隔監視サービスK-VaCS - 石炭火力発電所の燃料運用最適化 - A Iを活用した停電情報自動応答システム など	 
	ドローン・ロボット等 (約50件)	- ドローンによる架空地線の自動追尾点検技術の試験導入 - ドローンを活用した水力発電所鉄管の点検 など	
	RPA ロボティック・プロセス・オートメーション (約200件)	- 顧客情報の転記作業の自動化 - 雇用保険関係業務の自動化 - 会計伝票の登録作業の自動化 - お客さま契約内容受付・登録の自動化 など	
新たな価値の創出 (約40件)		- スマートリモコンおよびスマートスピーカーと連携した「はび e みる電」の新たな家電制御サービス - 次世代型エネルギープラットフォーム「エナジ2.0」の共同開発 - バーチャルパワープラントの運営をサポートする統合プラットフォームシステム「K-V I P s」 など	 音声で「...アケ...」 エアコンのシナリオ制御で、快眠、熱中症予防も。 アプリ スマートリモコン スマートスピーカー テレビ 照明 ON/OFF等

「社会課題」「環境性」「技術革新」それぞれの新たな潮流を捉えて、私たち関西電力グループならではの新たな価値をお届けすることで、「持続可能な未来社会の実現を支える基盤」として役割を果たし、お客さまや社会に貢献し続けます。

これからの取組み方向性

持続可能な未来社会の実現を支える基盤とは



「安全最優先」と「社会的責任の全う」

- ・安全・安定供給の責務を果たします。
- ・経営基盤の強化に取り組みます。

① 「低炭素」のリーディングカンパニーとして、気候変動問題への対応をはじめ、環境負荷の低減に取り組みます。

② これまで培ったソリューション力を活かして、「安心・快適・便利」で経済的なエネルギーサービスを幅広くお届けします。

③ グループ総合力を発揮して新たな事業・サービスを創出し、お客さまや社会の幅広い課題の解決に貢献します。

上記取組み推進の原動力

④ 新たな価値の創出に向けて、デジタルトランスフォーメーション（DX）を実現します。

□財務目標

	2019～2021年度	2028年度
経常利益	3カ年平均 2,000億円 以上	3,000億円 以上
自己資本比率	20% 以上	30% 以上
ROA	3カ年平均 3.0% 以上	4.0% 以上

□今後の事業ポートフォリオのイメージ

2028年度の目指す利益水準の達成に向け、
2019～21の3カ年で、グループ事業・国際事業で
5,500億円の成長投資を実行します。



事業環境の変化や投資効率に応じて、
適切に資源配分を行い、
柔軟に事業ポートフォリオを見直します。

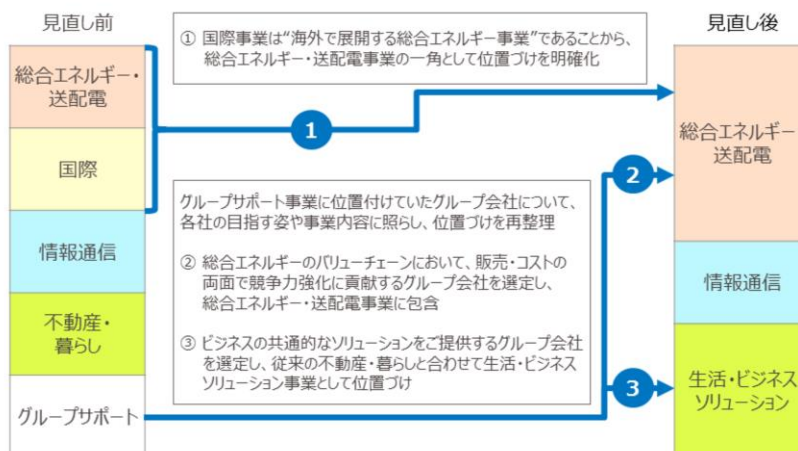
□株主還元方針

当社は関西電力グループとして企業価値の向上を図り、
株主のみなさまに対して経営の成果を適切に配分することを基本とし、
財務体質の健全性を確保した上で、安定的に配当を実施することを株主還元方針としております。

財務目標設定単位の見直し概要

35

○「関西電力グループ中期経営計画(2019-2021)」において、財務目標の設定単位を以下の通り、見直しております。



決算関係データ集（１）

36

<連結>

連結決算	単位	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2019 (1月予想)
P / L 関係												
売上高	億円	27,697	28,114	28,590	33,274	34,060	32,459	30,113	31,336	33,076	31,842	32,500
営業利益	億円	2,738	▲ 2,293	▲ 3,140	▲ 717	▲ 786	2,567	2,177	2,275	2,048	2,069	2,000
経常利益	億円	2,379	▲ 2,655	▲ 3,531	▲ 1,113	▲ 1,130	2,416	1,961	2,171	2,036	2,115	2,000
特別利益	億円	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特別損失	億円	371	-	-	-	-	-	-	-	309	241	-
当期純利益 *1	億円	1,231	▲ 2,422	▲ 2,434	▲ 974	▲ 1,483	1,408	1,407	1,518	1,150	1,300	1,400
1株当たりの当期純利益又は損失	円	137.66	▲ 271.12	▲ 272.43	▲ 109.01	▲ 166.06	157.59	157.58	170.01	128.83	145.55	156.75
*1 当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益を指す。												
B / S 関係												
総資産	億円	73,101	75,213	76,351	77,775	77,433	74,134	68,531	69,850	72,573	76,127	
総負債	億円	18,324	15,298	12,781	12,131	10,602	12,018	13,446	14,727	15,329	16,417	
有利子負債残高	億円	34,098	38,649	42,102	43,968	43,152	39,382	38,215	37,082	38,534	40,966	
自己資本比率	%	24.8	20.1	16.5	15.3	13.4	15.9	19.3	20.8	20.9	21.0	
設備投資額												
設備投資額	億円	4,555	4,206	4,352	4,189	4,206	3,693	3,440	4,070	4,852	5,619	
財務指標												
R O A（総資産事業利益率）	%	4.0	▲ 2.9	▲ 3.9	▲ 0.7	▲ 0.7	3.9	3.4	3.7	3.3	3.2	
営業 C F	億円	6,105	438	1,426	3,477	4,476	5,951	4,856	6,232	4,497	4,634	
F C F	億円	625	▲ 3,644	▲ 2,879	▲ 32	590	2,042	1,399	1,760	▲ 881	▲ 1,139	
株主還元指標												
配当金額	億円	536	536	-	-	-	-	223	357	446	446	
自己株式取得額	億円	159	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
総還元率 *2	億円	536	536	-	-	-	-	-	-	-	-	
自己資本総還元率	%	3.0	3.2	-	-	-	-	-	-	-	-	
*2 当年度の配当金額÷翌年度の自己株式取得額												
従業員数												
従業員数	人	32,418	32,961	33,537	33,657	33,539	33,089	32,666	32,527	32,597	31,850	

決算関係データ集（２）

37

<個別>												
個別決算	単位	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2019 (1月予定)
P / I 関係												
売上高	億円	24,799	25,031	25,207	29,582	30,324	28,682	26,144	26,839	27,971	26,588	27,100
営業利益	億円	2,251	▲ 2,766	▲ 3,633	▲ 1,168	▲ 1,308	2,085	1,645	1,654	1,339	1,256	1,300
経常利益	億円	2,024	▲ 3,020	▲ 3,925	▲ 1,229	▲ 1,596	2,001	1,437	1,455	1,305	1,250	1,300
特別利益	億円	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
特別損失	億円	362	-	-	-	-	-	-	-	102	148	0
当期純利益	億円	1,033	▲ 2,576	▲ 2,729	▲ 930	▲ 1,767	1,185	1,030	1,030	874	791	950
1株当たり当期純利益又は損失	円	115.47	▲ 288.25	▲ 305.35	▲ 104.15	▲ 197.72	132.63	115.32	115.30	97.85	88.53	106.33
B / S 関係												
総資産	億円	64,575	66,604	67,576	69,162	67,689	64,330	58,349	59,461	64,045	67,478	
純資産	億円	14,948	11,835	8,949	8,066	6,388	7,420	8,584	9,339	9,750	10,011	
有利子負債残高	億円	29,436	34,301	37,741	39,547	38,752	34,965	34,010	33,599	35,821	38,701	
自己資本比率	%	23.1	17.8	13.2	11.7	9.4	11.5	14.7	15.7	15.2	14.8	
期末平均利率	%	1.55	1.45	1.38	1.30	1.27	1.23	1.09	0.89	0.65	0.55	
期中平均利率（DA、繰上返済除き）	%	1.57	1.47	1.37	1.34	1.29	1.25	1.14	0.97	0.74	0.60	
主要データ												
全日本原油CIF価格	\$/b	84.2	114.2	113.9	110.0	90.4	48.8	47.5	57.0	72.1	67.8	65程度
為替レート[インターバンク]	円/\$	86	79	83	100	110	120	108	111	111	109	115程度
原子力利用率	%	78.2	37.6	17.7	10.9	0.0	1.0	0.0	23.9	54.6	48.4	49程度
出水率	%	109.1	110.5	95.3	100.1	104.2	112.9	99.1	107.2	103.1	98.6	100程度
全効[長期]（アウト）	%	1.50	1.45	1.24	1.24	1.15	1.11	0.95	0.99	1.00	0.96	1.00程度
収支変動影響額												
全日本原油CIF価格（1\$/b）	億円	33	69	79	96	106	98	68	54	49	43	37
為替レート[インターバンク]（1円/\$）	億円	52	124	134	130	122	66	55	48	50	43	47
原子力利用率（1%） ^{*1}	億円	50	94	95	113	119	62	46	33	41	37	39
出水率（1%）	億円	9	15	16	19	19	12	9	11	12	11	12
全効[長期]（アウト）（1%）	億円	44	56	63	53	57	53	67	76	93	87	99
^{*1} 2014年度以前の原子力利用率1%の影響額は、東海1.2号機廃炉前の発電電力量を基に算定。 2014年度～2016年度は六部1.2号機廃炉前の発電電力量を基に算定。												
従業員数^{*2}												
従業員数	人	20,277	20,484	20,714	20,813	20,628	19,914	19,533	19,243	18,884	18,141	
^{*2} 従業員数ベース。												

決算関係データ集（3）

38

<個別>										
個別決算（億円）										
P／L関係										
	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
経常収益合計	25,055	25,322	25,467	30,080	30,747	29,133	26,534	27,049	28,237	26,869
（売上高再掲）	(24,759)	(25,031)	(25,207)	(29,582)	(30,324)	(28,682)	(26,144)	(26,839)	(27,971)	(26,588)
電灯電力料収入	23,476	23,386	23,542	27,516	27,841	25,940	22,966	22,366	22,122	20,893
再エネ特措法交付金	-	-	114	408	686	1,025	1,305	1,486	1,625	1,779
その他	1,579	1,935	1,810	2,155	2,219	2,167	2,261	3,196	4,490	4,196
経常費用合計	23,031	28,342	29,393	31,309	32,343	27,132	25,096	25,594	26,932	25,619
人件費	2,387	2,360	2,312	1,981	1,959	1,967	2,046	2,172	2,165	2,074
燃料費	3,874	7,768	9,198	11,592	11,865	7,103	5,235	5,201	5,382	4,569
原子力バックエンド費用	939	734	577	528	429	376	322	599	898	835
修繕費	2,758	2,725	2,026	1,785	1,846	1,853	1,895	1,841	1,770	1,942
公租公課	1,528	1,488	1,456	1,498	1,484	1,480	1,484	1,447	1,444	1,392
減価償却費	3,396	3,169	2,947	2,983	2,981	2,817	2,774	2,507	2,444	1,876
購入電力料	3,782	5,303	5,679	5,549	5,711	4,935	4,616	4,667	5,168	4,541
支払利息	469	463	499	515	506	467	429	333	265	228
再エネ特措法納付金	-	-	192	430	842	1,670	2,306	2,600	2,942	2,895
その他	3,893	4,329	4,503	4,444	4,715	4,459	3,985	4,223	4,449	5,263
経常損益	2,024	▲ 3,020	▲ 3,925	▲ 1,229	▲ 1,596	2,001	1,437	1,455	1,305	1,250

決算関係データ集（４）

39

精販売電力量 (小売、地帯別・他社 計) (億kWh)	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2019 (1月予想)
	-	-	-	-	-	-	-	1,225	1,327	1,225	1,229
小売販売電力量 (億kWh)	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2019 (1月予想)
電灯	523	500	490	484	459	441	437	418	377	348	-
電力	988	960	927	921	886	835	778	735	802	782	-
計*1	1,511	1,460	1,418	1,404	1,345	1,275	1,215	1,152	1,178	1,130	-
*1 四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。											
地帯別・他社販売電力量 (億kWh)	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2019 (1月予想)
	24	33	23	24	33	31	39	73	149	95	-
*2 当期の地帯別・他社販売電力量については、期末時点において未確定であるインバランス電力量は含めていない。											
【個別】設備投資額 (億円)	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2019 (1月予想)
電 源	1,652	1,294	1,572	1,847	1,458	1,162	996	1,272	1,695	2,499	-
送 電	409	377	404	366	403	410	404	445	529	539	-
変 電	402	376	343	331	361	345	356	328	294	282	-
配 電	301	299	289	254	260	283	245	243	295	336	-
その他	264	295	358	224	226	168	131	124	266	280	-
計	3,028	2,641	2,966	3,022	2,708	2,370	2,135	2,414	3,081	3,898	-
原子燃料	582	550	378	228	290	164	143	530	582	553	-
電気事業計	3,610	3,191	3,344	3,250	2,998	2,534	2,279	2,945	3,663	4,451	-
附帯事業	11	8	1	-	2	7	45	9	30	20	-
総 計	3,621	3,199	3,345	3,250	3,000	2,541	2,324	2,954	3,693	4,472	5,250程度

決算関係データ集（５）

40

2014年度実績		2013年度実績		2012年度実績		2011年度実績		2010年度実績	
当社の業績（百万円）		2013		2012		2011		2010	
電力	総売上	66	(7)	19	(2)	12	(1)	2	(0)
	L V G	619	(65)	527	(56)	495	(47)	475	(48)
	販売	131	(14)	131	(14)	105	(10)	105	(10)
	計	685	(86)	678	(72)	612	(58)	579	(58)
	※1	▲ 4	(0)	129	(14)	301	(26)	267	(27)
電力		1	(0)	1	(0)	9	(0)	9	(0)
電力		945	(100)	945	(100)	1,048	(100)	985	(100)
電力		369		275		213		225	
電力		▲ 17	▲ 15	▲ 23	▲ 25				
電力		1,278	1,255	1,239	1,182				

※1 電力について、2013年度は電力会社向けに販売した電力の売上高を記載している。
 ※2 当社の電力会社向けに販売した電力の売上高を記載している。
 ※3 当社の電力会社向けに販売した電力の売上高を記載している。

(参考)2015年度実績		2014年度実績		2013年度実績		2012年度実績		2011年度実績		2010年度実績	
当社の業績（百万円）		2015		2014		2013		2012		2011	
電力	総売上	56	(7)	19	(2)	12	(1)	2	(0)	2	(0)
	L V G	315	(24)	427	(30)	495	(47)	525	(46)	623	(57)
	販売	123	(9)	124	(10)	140	(12)	138	(11)	134	(12)
	計	484	(38)	551	(40)	635	(59)	663	(57)	757	(69)
	※1	▲ 10	(1)	10	(1)	10	(1)	10	(1)	10	(1)
電力		1	(0)	1	(0)	1	(0)	1	(0)	1	(0)
電力		1,315	(100)	1,315	(100)	1,315	(100)	1,315	(100)	1,315	(100)
電力		369		275		213		213		225	
電力		▲ 28	▲ 21	▲ 17	▲ 15	▲ 14	▲ 14				
電力		1,446	1,396	1,393	1,382	1,439	1,381				

※1 電力について、2013年度は電力会社向けに販売した電力の売上高を記載している。
 ※2 当社の電力会社向けに販売した電力の売上高を記載している。
 ※3 当社の電力会社向けに販売した電力の売上高を記載している。

2013年度実績		2012年度実績		2011年度実績		2010年度実績	
当社の業績（百万円）		2013		2012		2011	
電力	総売上	623	(24)	623	(27)		
	L V G	747	(24)	719	(12)		
	販売	1,018	(30)	1,018	(30)		
	計	1,944	(57)	1,777	(52)		
	※1	658	(15)	658	(22)		
電力		1	(0)	1	(0)		
電力		1,426	(100)	1,359	(100)		

※1 電力について、2013年度は電力会社向けに販売した電力の売上高を記載している。
 ※2 当社の電力会社向けに販売した電力の売上高を記載している。
 ※3 当社の電力会社向けに販売した電力の売上高を記載している。

(参考)2012年度実績		2011年度実績		2010年度実績		2009年度実績		2008年度実績		2007年度実績		2006年度実績		2005年度実績		2004年度実績		2003年度実績		2002年度実績		2001年度実績		2000年度実績		1999年度実績		1998年度実績		1997年度実績		1996年度実績		1995年度実績		1994年度実績		1993年度実績		1992年度実績		1991年度実績		1990年度実績		1989年度実績		1988年度実績		1987年度実績		1986年度実績		1985年度実績		1984年度実績		1983年度実績		1982年度実績		1981年度実績		1980年度実績		1979年度実績		1978年度実績		1977年度実績		1976年度実績		1975年度実績		1974年度実績		1973年度実績		1972年度実績		1971年度実績		1970年度実績		1969年度実績		1968年度実績		1967年度実績		1966年度実績		1965年度実績		1964年度実績		1963年度実績		1962年度実績		1961年度実績		1960年度実績		1959年度実績		1958年度実績		1957年度実績		1956年度実績		1955年度実績		1954年度実績		1953年度実績		1952年度実績		1951年度実績		1950年度実績		1949年度実績		1948年度実績		1947年度実績		1946年度実績		1945年度実績		1944年度実績		1943年度実績		1942年度実績		1941年度実績		1940年度実績		1939年度実績		1938年度実績		1937年度実績		1936年度実績		1935年度実績		1934年度実績		1933年度実績		1932年度実績		1931年度実績		1930年度実績		1929年度実績		1928年度実績		1927年度実績		1926年度実績		1925年度実績		1924年度実績		1923年度実績		1922年度実績		1921年度実績		1920年度実績		1919年度実績		1918年度実績		1917年度実績		1916年度実績		1915年度実績		1914年度実績		1913年度実績		1912年度実績		1911年度実績		1910年度実績		1909年度実績		1908年度実績		1907年度実績		1906年度実績		1905年度実績		1904年度実績		1903年度実績		1902年度実績		1901年度実績		1900年度実績		1899年度実績		1898年度実績		1897年度実績		1896年度実績		1895年度実績		1894年度実績		1893年度実績		1892年度実績		1891年度実績		1890年度実績		1889年度実績		1888年度実績		1887年度実績		1886年度実績		1885年度実績		1884年度実績		1883年度実績		1882年度実績		1881年度実績		1880年度実績		1879年度実績		1878年度実績		1877年度実績		1876年度実績		1875年度実績		1874年度実績		1873年度実績		1872年度実績		1871年度実績		1870年度実績		1869年度実績		1868年度実績		1867年度実績		1866年度実績		1865年度実績		1864年度実績		1863年度実績		1862年度実績		1861年度実績		1860年度実績		1859年度実績		1858年度実績		1857年度実績		1856年度実績		1855年度実績		1854年度実績		1853年度実績		1852年度実績		1851年度実績		1850年度実績		1849年度実績		1848年度実績		1847年度実績		1846年度実績		1845年度実績		1844年度実績		1843年度実績		1842年度実績		1841年度実績		1840年度実績		1839年度実績		1838年度実績		1837年度実績		1836年度実績		1835年度実績		1834年度実績		1833年度実績		1832年度実績		1831年度実績		1830年度実績		1829年度実績		1828年度実績		1827年度実績		1826年度実績		1825年度実績		1824年度実績		1823年度実績		1822年度実績		1821年度実績		1820年度実績		1819年度実績		1818年度実績		1817年度実績		1816年度実績		1815年度実績		1814年度実績		1813年度実績		1812年度実績		1811年度実績		1810年度実績		1809年度実績		1808年度実績		1807年度実績		1806年度実績		1805年度実績		1804年度実績		1803年度実績		1802年度実績		1801年度実績		1800年度実績		1799年度実績		1798年度実績		1797年度実績		1796年度実績		1795年度実績		1794年度実績		1793年度実績		1792年度実績		1791年度実績		1790年度実績		1789年度実績		1788年度実績		1787年度実績		1786年度実績		1785年度実績		1784年度実績		1783年度実績		1782年度実績		1781年度実績		1780年度実績		1779年度実績		1778年度実績		1777年度実績		1776年度実績		1775年度実績		1774年度実績		1773年度実績		1772年度実績		1771年度実績		1770年度実績		1769年度実績		1768年度実績		1767年度実績		1766年度実績		1765年度実績		1764年度実績		1763年度実績		1762年度実績		1761年度実績		1760年度実績		1759年度実績		1758年度実績		1757年度実績		1756年度実績		1755年度実績		1754年度実績		1753年度実績		1752年度実績		1751年度実績		1750年度実績		1749年度実績		1748年度実績		1747年度実績		1746年度実績		1745年度実績		1744年度実績		1743年度実績		1742年度実績		1741年度実績		1740年度実績		1739年度実績		1738年度実績		1737年度実績		1736年度実績		1735年度実績		1734年度実績		1733年度実績		1732年度実績		1731年度実績		1730年度実績		1729年度実績		1728年度実績		1727年度実績		1726年度実績		1725年度実績		1724年度実績		1723年度実績		1722年度実績		1721年度実績		1720年度実績		1719年度実績		1718年度実績		1717年度実績		1716年度実績		1715年度実績		1714年度実績		1713年度実績		1712年度実績		1711年度実績		1710年度実績		1709年度実績		1708年度実績		1707年度実績		1706年度実績		1705年度実績		1704年度実績		1703年度実績		1702年度実績		1701年度実績		1700年度実績		1699年度実績		1698年度実績		1697年度実績		1696年度実績		1695年度実績		1694年度実績		1693年度実績		1692年度実績		1691年度実績		1690年度実績		1689年度実績		1688年度実績		1687年度実績		1686年度実績		1685年度実績		1684年度実績		1683年度実績		1682年度実績		1681年度実績		1680年度実績		1679年度実績		1678年度実績		1677年度実績		1676年度実績		1675年度実績		1674年度実績		1673年度実績		1672年度実績		1671年度実績		1670年度実績		1669年度実績		1668年度実績		1667年度実績		1666年度実績		1665年度実績		1664年度実績		1663年度実績		1662年度実績		1661年度実績		1660年度実績		1659年度実績		1658年度実績		1657年度実績		1656年度実績		1655年度実績		1654年度実績		1653年度実績		1652年度実績		1651年度実績		1650年度実績		1649年度実績		1648年度実績		1647年度実績		1646年度実績		1645年度実績		1644年度実績		1643年度実績		1642年度実績		1641年度実績		1640年度実績		1639年度実績		1638年度実績		1637年度実績		1636年度実績		1635年度実績		1634年度実績		1633年度実績		1632年度実績		1631年度実績		1630年度実績		1629年度実績		1628年度実績		1627年度実績		1626年度実績		1625年度実績		1624年度実績		1623年度実績		1622年度実績		1621年度実績		1620年度実績		1619年度実績		1618年度実績		1617年度実績		1616年度実績		1615年度実績		1614年度実績		1613年度実績		1612年度実績		1611年度実績		1610年度実績		1609年度実績		1608年度実績		1607年度実績		1606年度実績		1605年度実績		1604年度実績		1603年度実績		1602年度実績		1601年度実績		1600年度実績		1599年度実績		1598年度実績		1597年度実績		1596年度実績		1595年度実績		1594年度実績		1593年度実績		1592年度実績		1591年度実績		1590年度実績		1589年度実績		1588年度実績		1587年度実績		1586年度実績		1585年度実績		1584年度実績		1583年度実績		1582年度実績		1581年度実績		1580年度実績		1579年度実績		1578年度実績		1577年度実績		1576年度実績		1575年度実績		1574年度実績		1573年度実績		1572年度実績		1571年度実績		1570年度実績		1569年度実績		1568年度実績		1567年度実績		1566年度実績		1565年度実績		1564年度実績		1563年度実績		1562年度実績		1561年度実績		1560年度実績		1559年度実績		1558年度実績		1557年度実績		1556年度実績		1555年度実績		1554年度実績		1553年度実績		1552年度実績		1551年度実績		1550年度実績		1549年度実績		1548年度実績		1547年度実績		1546年度実績		1545年度実績		1544年度実績		1543年度実績		1542年度実績		1541年度実績		1540年度実績		1539年度実績		1538年度実績		1537年度実績		1536年度実績		1535年度実績		1534年度実績		1533年度実績		1532年度実績		1531年度実績		1530年度実績		1529年度実績		1528年度実績		1527年度実績		1526年度実績		1525年度実績		1524年度実績		1523年度実績		1522年度実績		1521年度実績		1520年度実績		1519年度実績		1518年度実績		1517年度実績		1516年度実績		1515年度実績		1514年度実績		1513年度実績		1512年度実績		1511年度実績		1510年度実績		1509年度実績		1508年度実績		1507年度実績		1506年度実績		1505年度実績		1504年度実績		1503年度実績		1502年度実績		1501年度実績		1500年度実績		1499年度実績		1498年度実績		1497年度実績		1496年度実績		1495年度実績		1494年度実績		1493年度実績		1492年度実績		1491年度実績		1490年度実績		1489年度実績		1488年度実績		1487年度実績		1486年度実績		1485年度実績		1484年度実績		1483年度実績		1482年度実績		1481年度実績		1480年度実績		1479年度実績		1478年度実績		1477年度実績		1476年度実績		1475年度実績		1474年度実績		1473年度実績		1472年度実績		1471年度実績		1470年度実績		1469年度実績		1468年度実績		1467年度実績		1466年度実績		1465年度実績		1464年度実績		1463年度実績		1462年度実績		1461年度実績		1460年度実績		1459年度実績		1458年度実績		1457年度実績		1456年度実績		1455年度実績		1454年度実績		1453年度実績		1452年度実績		1451年度実績		1450年度実績		1449年度実績		1448年度実績		1447年度実績		1446年度実績		1445年度実績		1444年度実績		1443年度実績		1442年度実績		1441年度実績		1440年度実績		1439年度実績		1438年度実績		1437年度実績		1436年度実績		1435年度実績		1434年度実績		1433年度実績		1432年度実績		1431年度実績		1430年度実績		1429年度実績		1428年度実績		1427年度実績		1426年度実績		1425年度実績		1424年度実績		1423年度実績		1422年度実績		1421年度実績		1420年度実績		1419年度実績		1418年度実績		1417年度実績		1416年度実績		1415年度実績		1414年度実績		1413年度実績		1412年度実績		1411年度実績		1410年度実績		1409年度実績		1408年度実績		1407年度実績		1406年度実績		1405年度実績		1404年度実績		1403年度実績		1402年度実績		1401年度実績		1400年度実績		1399年度実績		1398年度実績		1397年度実績		1396年度実績		1395年度実績		1394年度実績		1393年度実績		1392年度実績		1391年度実績		1390年度実績		1389年度実績		1388年度実績		1387年度実績		1386年度実績		1385年度実績		1384年度実績		1383年度実績		1382年度実績		1381年度実績		1380年度実績		1379年度実績		1378年度実績		1377年度実績		1376年度実績		1375年度実績		1374年度実績		1373年度実績		1372年度実績		1371年度実績		1370年度実績		1369年度実績		1368年度実績		1367年度実績		1366年度実績		1365年度実績		1364年度実績		1363年度実績		1362年度実績		1361年度実績		1360年度実績		1359年度実績		1358年度実績		1357年度実績		1356年度実績		1355年度実績		1354年度実績		1353年度実績		1352年度実績		1351年度実績		1350年度実績		1349年度実績		1348年度実績		1347年度実績		1346年度実績		1345年度実績		1344年度実績		1343年度実績		1342年度実績		1341年度実績		1340年度実績		1339年度実績		1338年度実績		1337年度実績		1336年度実績		1335年度実績		1334年度実績		1333年度実績		1332年度実績		1331年度実績		1330年度実績		1329年度実績		1328年度実績		1327年度実績		1326年度実績		1325年度実績		1324年度実績		1323年度実績		1322年度実績		1321年度実績		1320年度実績		1319年度実績		1318年度実績		1317年度実績		1316年度実績		1315年度実績		1314年度実績		1313年度実績		1312年度実績		1311年度実績		1310年度実績		1309年度実績		1308年度実績		1307年度実績		1306年度実績		1305年度実績		1304年度実績		1303年度実績		1302年度実績		1301年度実績		1300年度実績		1299年度実績		1298年度実績		1297年度実績		1296年度実績		1295年度実績		1294年度実績		1293年度実績		1292年度実績		1291年度実績		1290年度実績		1289年度実績		1288年度実績		1287年度実績		1286年度実績		1285年度実績		1284年度実績		1283年度実績		1282年度実績		1281年度実績		1280年度実績		1279年度実績		1278年度実績		1277年度実績		1276年度実績		1275年度実績		1274年度実績		1273年度実績		1272年度実績		1271年度実績		1270年度実績		1269年度実績		1268年度実績		1267年度実績		1266年度実績		1265年度実績		1264年度実績		1263年度実績		1262年度実績		1261年度実績		1260年度実績		1259年度実績		1258年度実績		1257年度実績		1256年度実績		1255年度実績		1254年度実績		1253年度実績		1252年度実績		1251年度実績		1250年度実績		1249年度実績		1248年度実績		1247年度実績		1246年度実績		1245年度実績		1244年度実績		1243年度実績		1242年度実績		1241年度実績		1240年度実績		1239年度実績		1238年度実績		1237年度実績		1236年度実績		1235年度実績		1234年度実績		1233年度実績		1232年度実績		1231年度実績		1230年度実績		1229年度実績		1228年度実績		1227年度実績		1226年度実績		1225年度実績		1224年度実績		1223年度実績		1222年度実績		1221年度実績		1220年度実績		1219年度実績		1218年度実績		1217年度実績		1216年度実績		1215年度実績		1214年度実績		1213年度実績		1212年度実績		1211年度実績		1210年度実績		1209年度実績		1208年度実績		1207年度実績		1206年度実績		1205年度実績		1204年度実績		1203年度実績		1202年度実績		1201年度実績		1200年度実績		1199年度実績		1198年度実績		1197年度実績		1196年度実績		1195年度実績		1194年度実績		1193年度実績		1192年度実績		1191年度実績		1190年度実績		1189年度実績		1188年度実績		1187年度実績		1186年度実績		1185年度実績		1184年度実績		1183年度実績		1182年度実績		1181年度実績		1180年度実績		1179年度実績		1178年度実績		1177年度実績		1176年度実績		1175年度実績		1174年度実績		1173年度実績		1172年度実績		1171年度実績		1170年度実績		1169年度実績		1168年度実績		1167年度実績		1166年度実績		1165年度実績		1164年度実績		1163年度実績		1162年度実績		1161年度実績		1160年度実績		1159年度実績		1158年度実績		1157年度実績		1156年度実績		1155年度実績		1154年度実績		1153年度実績		1152年度実績		1151年度実績		1150年度実績		1149年度実績		1148年度実績		1147年度実績		1146年度実績		1145年度実績		1144年度実績		1143年度実績		1142年度実績		1141年度実績		1140年度実績		1139年度実績		1138年度実績		1137年度実績		1136年度実績		1135年度実績		1134年度実績		1133年度実績		1132年度実績		1131年度実績		1130年度実績		1129年度実績	
--------------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--	----------	--

決算関係データ集（6）

41

グループ事業の収支状況(単位：億円) ^{*1}		2019	2019 (1月予想)
ガス・その他エネルギー	外販売上高	3,337	—
	経常利益	460	300
情報通信	外販売上高	2,203	—
	経常利益	341	270
生活・ビジネスソリューション	外販売上高	1,247	—
	経常利益	205	210
(参考) 国際部門収支		▲ 252	▲ 10

^{*1} 中間決算計算（2019年3月26日公表）経常後の2019年度より記載

2019年度以前

グループ事業の収支状況(単位：億円) ^{*2}		2016 ^{*3}	2017	2018
ガス・その他エネルギー	外販売上高	932	1,412	2,108
	経常利益	62	71	27
情報通信	外販売上高	1,856	2,031	2,177
	経常利益	183	251	334
不動産・暮らし	外販売上高	955	1,117	1,239
	経常利益	128	145	210
その他	外販売上高	807	813	868
	経常利益	235	288	313

^{*2} 本業の前年度は、原則、業績決算上の利益計算科目の各社営業を単位集計した数値である。（持分法適用会社の持分損益額を差入）

(参考) 国際部門収支

▲ 10 ▲ 20 ▲ 267

^{*3} 中間決算計算（2016年4月28日公表）経常後の2016年度より記載

外販売上高 (万t) ^{*4}	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
	69	88	88	86	74	72	71	97	121	139

^{*4} L N G換算（ガス・L N G合計）

FTTHサービス (万件) ^{*5}	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
	118.2	129.8	139.6	148.4	152.8	159.0	162.5	163.0	164.2	165.0

^{*5} サービス別計より算出された数値であり、2018年4月29日現在までの実績

住宅分譲戸数 (戸数)	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
	533	729	1,022	1,156	777	712	630	605	783	818

ご質問・お問い合わせ等は、経理室計画グループまでお願いします。

電話番号：06-7501-0315

FAX：06-6441-0569

e-mail：finance@kepc.co.jp

本資料に記載されている当社の業績予想および将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。

そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は、これらの見通しとは異なる結果となる可能性もあることをご承知おき下さい。